

小児の肺炎球菌ワクチンの接種開始年齢が  
生後 7 か月以降になった場合

●初回接種開始時に生後 7 か月から生後 11 か月までの者

初回接種：標準的には生後 12 か月までに 27 日以上の間隔を  
おいて 2 回

追加接種：生後 12 か月以降に、初回接種終了後 60 日以上の間隔を  
おいて 1 回

※初回 2 回目の接種は、生後 24 か月までに行うこと。  
生後 24 か月を超えた場合はその後の初回接種を行わない。  
(追加接種は実施可能)

●初回接種時に 1 歳から 2 歳までの者

60 日以上の間隔をおいて 2 回

●初回接種時に 2 歳から 4 歳までの者

1 回